

定例記者会見 次 第

平成 30 年 4 月 27 日(金) 午前 10 時～

会議室 101・102

■報道発表事項

No.1	団体向け産業観光視察が好調 － 平成 28 年度に比べて受入人数が 3 倍以上に増加しました －
No.2	「つばめ産学協創スクエア事業」一年目の成果報告 － 県内外＆海外の大学生 97 人が燕を体験しました －
No.3	ふれあいトークはまち協とコラボ － まちづくりについて市長が市民の皆さんと意見交換を行います －
No.4	モンゴル国パラアーチェリー選手が来燕 － 燕市で 2 年ぶり 2 回目の合宿を行います －
No.5	来年は燕マラソン大会のコースがリニューアル － 開放感あふれる信濃川と大河津分水路の堤防を走ります －
No.6	第 42 回(平成 31 年)全国良寛会の燕市開催が決定 － 良寛が一番長く暮した燕から魅力ある歴史と文化を発信します －
No.7	2018 年スワローズ交流イベントがスタート！ － PR 隊鳥（長）つば九郎との田植え体験を道の駅「国上」で開催します －
No.8	今年の田んぼアートは「天神さま」！ － 5 色の稲で子どもたちの健やかな成長を願います －
No.9	平成 30 年度「Jack & Betty プロジェクト」が始動 － 今年度からサマー・キャンプに小学校 4 年生も参加できます －
No.10	認知症にやさしいまちづくりを考えるセミナーを開催 － 若年性認知症と共に生きる人の体験から学びます －

※その他、燕市報道資料 No.11「5 月の各課事業予定表」を参照してください。

■記者会見事務局■

燕市役所 3 階 企画財政部 企画財政課（企画チーム）

電話：0256-77-8352（直通）窓口番号⑩・⑪

平成 30 年 4 月 27 日

団体向け産業観光視察が好調

－ 平成 28 年度に比べて受入人数が 3 倍以上に増加しました －

燕市では、「ものづくり」や「町工場」の魅力をより多くの人に知ってもらい、交流人口の拡大を図るため、工場等で製品の製造工程等の見学やものづくり等の体験ができる産業観光を推進しています。

その一環として、「産業観光ナビゲーター」を平成 27 年 4 月から配置・育成し、主に団体向け産業観光のご案内をしています。それ以降、団体向け視察等が大幅に増加し、平成 29 年度では前年度に比べて受入人数が 3 倍以上になりました。

【平成 29 年度の受入実績】

1. 受入数

年度	件数	人数	うち外国人の来訪者数
H27	23 件	286 名	91 名 （シンガポール、オーストラリア 香港、イランなど）
H28	30 件	549 名	133 名 （台湾、タイ、イランなど）
H29	103 件 （うち四季島 26 件）	1,864 名 （うち四季島 949 名）	197 名 （ミャンマー、香港、モンゴル、 台湾、スーダン、フランスなど）

2. 主な来訪者

企業研修・役員、教育関係者、商工会、
メディア関係者、外国人

3. 主な視察先：

玉川堂、小林工業、武田金型製作所
藤次郎ナイフギャラリー、
燕市磨き屋一番館、燕市産業史料館 等



【産業観光ナビゲーター概要】

燕市に訪れる観光客をもてなし、産業の歴史、遺産、工場等製造現場といった産業観光資源を紹介するとともに、コースの提案や手配業務も行っています。

1. 人 数：3 名

2. 所 属：（一社）燕市観光協会

本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：伊藤
電 話：0256-77-8233（直通）

平成 30 年 4 月 27 日

「つばめ産学協創スクエア事業」一年目の成果報告

－ 県内外 & 海外の大学生 97 人が燕を体験しました －

昨年 4 月から始動した「つばめ産学協創スクエア事業」。ものづくりに関心のある若者が集い、インターンシップなどを通じ市内事業所と交流することで U・I ターン就職や創業の促進と人材育成に結び付け、それらによる産業振興や地域活性化を目指しています。

平成 30 年 2 月には、学生たちが宿泊したり、市内企業や教育機関関係者との交流にも活用できる施設がオープンし、燕の産・学・官・金が連携した新しい取り組みが学生たちや教育機関から関心を集めています。

【平成 29 年度の事業実績】

1. 学生等の受入状況

期間	学生	教育機関	受入企業 (事業所)
4/1 ～ 2/12	60 人	17 校	26 力所
2/13 ～ 3/31 ※	37 人	14 校	16 力所
合 計	97 人	31 校	42 力所

※2/13 から宿泊・交流施設の利用を開始



2. 宿泊・交流施設の稼働状況

月	宿泊者数	稼働日数
2/13～3/31 (47 日間)	37 人 (男性 12 人、女性 25 人)	22 日 (46.8%)

3. 学生と企業の声

- (1) 学生…「機械化が進んだ企業でも必ず手仕事が必要だとは思わなかった。」、
「工場の社長など、大手企業だと会うことができないような人と会話することができて良い経験になった。」 など
- (2) 企業…「若手社員が自ら考えて学生に指導するなど社員教育になった。」、
「学生から思わぬところで商品開発のヒントを得ることができた。」 など

4. 今後の見込み

新潟大学工学部の学生や、新潟県等が開催する「インターンシップマッチングフェア」等で受け入れる学生その他、県内外の大学からのゼミ申し込みなどにより、平成 30 年度は約 300 人のインターンシップをコーディネートしたいと考えています。

本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：高橋
電話：0256-77-8232（直通）

平成 30 年 4 月 27 日

ふれあいトークはまち協とコラボ

－ まちづくりについて市長が市民の皆さんと意見交換を行います －

市長が直接地域に伺い、市民と語り合う「ふれあいトーク」。まちづくり協議会と共同開催し、全 7 会場で実施します。まちづくり協議会とは、自治会をはじめとした地域内にある各種団体で構成された「まちづくり推進母体」です。そのまちづくり協議会総会の後にふれあいトークを行うことで、より活発な意見交換が期待できます。

【平成 30 年度ふれあいトーク概要】

1.日 程

協議会名	日時	会場
吉田地区まちづくり協議会	4 月 23 日（月）18:30	吉田ふれあいセンター
燕第二地区まちづくり協議会	5 月 13 日（日）13:30	南公民館
島上地区まちづくり協議会	5 月 16 日（水）19:00	島上農改センター
燕西地区まちづくり協議会	5 月 19 日（土）10:00	西燕公民館
燕第一地区まちづくり協議会	5 月 20 日（日）13:30	小池公民館
ふれあいトーク（単独開催）	6 月 3 日（日）10:00	市民交流センター
四箇村まちづくり協議会	6 月 8 日（金）18:30	四箇村ふれあい館

※まちづくり協議会総会終了後に、ふれあいトークを実施します（6 月 3 日を除く）

※今年度と次年度の 2 カ年で全てのまちづくり協議会と共同開催する予定です

2.内 容

(1)市長のお話「燕市のまちづくりについて」

(2)参加者の皆さんとの意見交換会

※出席者：市長、副市長、教育長、企画財政部長、総務部長（予定）

3.参加方法：お住まいの地区のまちづくり協議会の会場にお越しください

（6 月 3 日はどなたでも参加できます。事前申込は不要です。）

4.そ の 他

(1)各会場とも手話通訳・要約筆記を配置します

(2)6 月 3 日のみ保育ルームを設置します

※保育ルームは事前申込が必要です



本件についてのお問い合わせ先
企画財政部 地域振興課：渡邊
電話：0256-77-8363（直通）

平成 30 年 4 月 27 日

モンゴル国パラアーチェリー選手が来燕

－ 燕市で 2 年ぶり 2 回目の合宿を行います －

モンゴル国パラアーチェリー選手 3 名とコーチ 1 名の計 4 名（予定）が、今年 10 月にインドネシアで開催される「アジアパラ競技大会」への参加に向けて、燕市で合宿を行います。燕市では、モンゴル国パラアーチェリー競技の 2020 東京パラリンピック事前キャンプ地として覚書を締結しており、平成 28 年度に続いて今回もその縁で来燕されます。合宿期間中は、吉田高校や県内高校アーチェリー部との合同練習のほか、県内スポーツ大会への参加や農業体験も行います。

【練習概要】

- 1.日 程：5 月 17 日（木）～5 月 31 日（木） 午前 9 時～午後 6 時
- 2.練習場所：吉田アーチェリー場（ビジョンよしだ裏）
- 3.モンゴル国側参加者：選手 3 名、コーチ 1 名（予定）

<選手>

ナムジルマー氏（男性）
アザビレグ氏（男性）
プレブツェレン氏（男性）

<コーチ>

バートルジャブ氏（男性）



（前回の合同練習）

- 4.合同練習参加者：吉田高校、県内高校アーチェリー部
- 5.見 学：どなたでもご覧いただけます
※練習時間は変更する場合があります

【スポーツ・文化交流】

- 1.新潟県障害者スポーツ大会（※オープン参加します）
5 月 19 日（土）新潟ふれ愛プラザ（障害者交流センター）
- 2.工場見学、体験交流
 - (1) 5 月 23 日（水）農業体験
 - (2) 5 月 25 日（金）アーチェリー関連の部品製造工場見学（（有）上村製作所）
 - (3) 5 月 28 日（月）金属研磨体験（磨き屋一番館）

本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 社会教育課：亀井、伊藤
電 話：0256-77-8368（直通）

平成 30 年 4 月 27 日

来年は燕マラソン大会の コースと部門がリニューアル

－ 開放感あふれる信濃川と大河津分水路の堤防を走ります －

第29回燕マラソン大会を4月29日(日・祝)に開催します。長年親しんで頂いた、スポーツランド燕を会場とするコースは、今回が最後の大会となります。

来年（第 30 回）の大会は、大河津分水さくら公園をスタート・ゴールとする新しいコースとなり、これまでの 4 部門に加え、ハーフマラソン、ウォーキングの部を新設します。アップダウンが少なく好タイムが期待でき、また、日本さくら名所 100 選に選ばれている自然豊かなコースを楽しむことができます。

【第 29 回燕マラソン大会の概要】

- 1.日 時：4月29日（日・祝） 開会式：午前8時20分
2.会 場：スポーツランド燕体育館
3.部 門：10km、5km、3km、2km

※会場では、来年度新設されるハーフマラソンコースの動画を流し、コースの雰囲気味わってもらう予定です。

【次回 第30回燕マラソン大会の概要】

- 1.日 時：平成 31 年 4 月 20 日（土）
- 2.会 場：大河津分水さくら公園
- 3.部 門：ハーフマラソン（新設）
リバーサイドウォーキング（新設）
10km、5km、3 km、ペア 2 km
- 4.その他：ハーフマラソンコース（新設）は、
日本陸上競技連盟公認コース（申請予定）。

大河津分水さくら公園スタート ⇒ 信濃川大河津資料館 ⇒ 洗堰 ⇒ 土手 ⇒ 折返し ⇒ 洗堰 ⇒ 信濃川大河津資料館 ⇒ 大河津分水さくら公園 ⇒ 土手 ⇒ 渡部橋 ⇒ 諏訪神社 ⇒ 土手 ⇒ 大河津可動堰 ⇒ 信濃川大河津資料館 ⇒ 大河津分水さくら公園
ゴール



本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 社会教育課：廣田
電 話：0256-77-8368（直通）

平成 30 年 4 月 27 日

第 42 回(平成 31 年)全国良寛会の燕市開催が決定

－ 良寛が一番長く暮した燕から魅力ある歴史と文化を発信します －

平成 31 年度に開催される、「第 42 回全国良寛会」が燕市で開催されることに決まりました。本大会は、毎年県内外の良寛ゆかりの地で開催され、近年は糸魚川市（平成 28 年）、長岡市（平成 29 年）で開催されており、毎年 1,000 人規模の参加者で賑わいます。燕市での開催は合併後初めての開催となります。

【第 41 回全国良寛会佐渡大会の概要】

- 1.開催日：平成 30 年 5 月 26 日（土）・27 日（日）
 - 2.会 場：アミューズメント佐渡（佐渡市中原 234-1）
- ※次期開催地として鈴木市長が燕市の PR を行います。

【第 42 回全国良寛会燕大会の概要】

- 1.開催日：平成 31 年 6 月 8 日（土）・9 日（日）
- 2.会 場：燕三条地場産業振興センター
- 3.内 容：総会、会員交流会、
記念講演会（講師：大徳寺第五百三十世 泉田玉堂老師）、
アトラクション等を予定しています。
- 4.主 催：全国良寛会
共 催：燕市
- 5.主 管：全国良寛会燕大会実行委員会
- 6.大会事務局：燕市教育委員会 社会教育課
- 7.その他：記念講演会及びアトラクションは、どなたでも参加いただけます。



【全国良寛会とは】

全国良寛会（会長：長谷川義明）とは、ひろく良寛の遺徳を顕彰することを目的とし、会の趣旨に賛同する団体及び個人を会員として組織する団体で、会員数は約 2,000 名です。年 1 回全国各地の良寛会会員が一堂に集い、各地の良寛会の活動や行事を紹介し、情報交換を行います。
※燕市では旧分水町で 2 回（S59.5 月、H11.5 月）、旧吉田町で 1 回（H5.5 月）に開催実績有。

本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 社会教育課：本田
電話：0256－77－8366（直通）

平成 30 年 4 月 27 日

2018 年スワローズ交流イベントがスタート！

－ 燕市 PR 隊鳥(長)つば九郎との田植え体験を道の駅「国上」で開催します －

昨年に引き続き、プロ野球・東京ヤクルトスワローズと燕市との交流イベント「スワローズ・ライスファーム」(田植え)を開催します。東京ヤクルトスワローズのマスコットキャラクターである燕市 PR 隊鳥(長)つば九郎も来燕して、田植え作業にエールをおくります。また、今後のスワローズ交流イベントについては、8月に4回目となる燕市 PR イベント「燕市 Day」の開催、9月にライスファームの稲刈りを予定しています。

【スワローズ・ライスファーム概要】

- 1.日 時：5月12日(土) 午前10時～正午
※受付は午前9時30分から行います
- 2.会 場：道の駅「国上」近くの水田(10アール)
- 3.内 容：
 - (1)田植え体験(2時間程度)
 - (2)道の駅「国上」にて、つば九郎米や
つば九郎 ECO カップ等コラボ商品を販売します
- 4.参加費：無料
- 5.その他：
 - (1)事前の申し込みは不要です
 - (2)田植え作業ができる服装(汚れてもよい服装・
長靴など)でご参加ください

位置図



本件についてのお問い合わせ先
企画財政部 地域振興課：楡井、五十嵐
電話：0256-77-8364(直通)

平成 30 年 4 月 27 日

今年の田んぼアートは「天神さま」！

－ 5 色の稲で子どもたちの健やかな成長を願います－

農業体験を通じて農業への理解を深めるとともに、地域の活性化を目指し、毎年行ってきた「田んぼアート」を今年も開催いたします。

今年の図柄は「学問の神様 菅原道真公（天神さま）」です。

未来を担う子供たちの健やかな成長や学業成就を願い、黄稲・紫稲・赤稲・白稲・一般稲の5色（品種）の稲を使い、「天神さま」を描きます。

【田んぼアートの概要】

- 1.日 時：5月13日（日） 午前9時～（受付8時30分～）
- 2.会 場：燕市吉田ふれあい広場 西側の水田 約40アール
- 3.申し込み：事前の申し込みは不要です。直接会場へお越しください。
- 4.テ ー マ：

学問の神様である菅原道真公（天神さま）をまつる天神講は、燕市でも古くから各家庭で行われてきました。その「天神講」をモチーフとし、お守り袋を背景に菅原道真公を描きます。

皆さんから
緑色（新之助）の田植えを
してもらいます！



- 5.そ の 他：(1)参加者には、秋頃に昔ながらの天日乾燥で仕上げた収穫後のお米を差し上げます。
(2)動きやすく、汚れてもよい服装で、お気軽にご参加ください。
- 6.主 催：燕市景観作物推進協議会（構成団体：燕市、JA 越後中央、新保富永地区、西蒲原土地改良区南地区事務所）

本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 農政課：柄澤、大関
電 話：0256-77-8242（直通）

平成 30 年 4 月 27 日

平成 30 年度

「Jack & Betty プロジェクト」が始動

－ 今年度からサマー・キャンプに小学校 4 年生も参加できます －

燕市の未来を担い、次の時代をリードする人材育成を目指した外国語教育を行うため、平成 25 年度に始まった「Jack&Betty プロジェクト」。その一環である、小中学生を対象とした英語学習教室「Jack&Betty 教室」が今年もスタートします。

今年度は、夏休みに行われるサマー・キャンプに小学校 4 年生も参加できるようにしたことで、より多くの子ども達が学年を超えて一緒に英語を学べるようになります。

【Jack&Betty 教室の概要】

- 1.期 間：5 月 12 日（土）～平成 31 年 2 月 16 日（土）
（夏休みに 2 日間のイングリッシュ・サマー・キャンプを実施）
- 2.受講日：土曜日（毎月 2～3 回）
- 3.会 場：燕市役所 燕庁舎
- 4.対 象：市内 小学校 4 年生～中学校 3 年生
- 5.指導者：市教育委員会指導主事、日本人外国語活動指導助手 4 名、
外国人英語指導助手 3 名



【開講式の日程】

- 1.日 時：5 月 12 日（土） 午後 1 時 30 分～午後 3 時
- 2.会 場：燕市分水公民館
- 3.参加者：参加申込者とその保護者
- 4.その他：開講式の後、第 1 回レッスンを実施。



【その他の Jack&Betty プロジェクト】

- 1.スピーチコンテスト…6 月（小学校 4 年生～中学校 3 年生）
- 2.海外派遣…8 月（オーストラリアとシンガポールの予定）
※スピーチコンテストで優秀な成績を修めた 12 名が親善大使として派遣
- 3.イングリッシュ・サマー・キャンプ…夏休みに 2 日間（Jack&Betty 教室受講者）
- 4 夏休み英会話教室…市内 3 地域×2 回（小学校 1 年生～小学校 3 年生）
- 5.英語検定の受験…年間 3 回（Jack&Betty 教室受講者）

本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 学校教育課：廣川
電 話：0256-77-8191（直通）

平成 30 年 4 月 27 日

認知症にやさしいまちづくりを 考えるセミナーを開催

－若年性認知症と共に生きる人の体験から学びます－

燕市では認知症になっても住みよいまちづくりを目指し、さまざまな取り組みを行っています。その取り組みの一つとして、若年性認知症の人の体験談を聴くセミナーを開催します。認知症になっても、適切なサポートがあれば自分の望む暮らしができることを、講師の体験をもとに講演していただきます。認知症の人やその周囲の人、地域の人、医療・福祉の専門職の人など、隔たりなく、今後の「認知症になっても住みよいまちづくり」を考えましょう。

【セミナーの概要】

- 1.日 時：5 月 19 日（土）
午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
- 2.会 場：燕市文化会館 大ホール
- 3.対 象：どなたでも ※申込不要・入場料無料
- 4.講 師：おれんじドア実行委員会 代表 丹野 智文氏^{たんの ともみ}
- 5.内 容：
 - <第 1 部>
 - ・講師による講演
 - 演題：『丹野智文 笑顔で生きる 認知症とともに』
 - <第 2 部>
 - ・おれんじドア事務局長 井上 博文氏^{いのうえ ひろみ}と講師の対談



<講師プロフィール>

1974年 宮城県生まれ。仙台市内の大学を卒業後、宮城県内の自動車販売会社に就職。トップセールスマンとして活躍していた2013年に39歳で若年性アルツハイマー型認知症と診断を受ける。

現在も自動車販売店で事務職として働きながら、『ご本人のためのもの忘れ総合相談窓口 おれんじドア』を開催し、認知症になった人々の相談にのっている。また、平成29年に京都で行われた『国際アルツハイマー病協会国際会議』でのスピーチや、NHKハートネット TV“シリーズ認知症”への出演など、積極的な本人目線での発信活動も行っている。

著書に「丹野智文 笑顔で生きる-認知症とともに-」（2017年・文藝春秋）

本件についてのお問い合わせ先
健康福祉部 長寿福祉課：桑原（恵）
電 話：0256-77-8157（直通）